

公共施設の
経費負担は

さいたま市の
状況は

エネルギー
コストの上昇
は影響ある？

近くの施設の
状況は

コストは増え
ているの？

他の人はどう
考えているの？

さいたま市の公共施設の

経費負担の

“これから”について

令和 7 年 10 月

今後の公共施設の経費負担に関して、

皆さんのお考えを伺うため、**3つのポイント**を中心にご説明します。

ポイント1 公共施設を取り巻く状況と検討状況

- 公共施設の現状
- 公共施設の維持管理経費の増加
- 国内の状況（経済・物価の見通し）
- 市民アンケート等の結果

展示資料



ポイント2 市の考え方（骨子案）の概要

- 見直しの考え方

アンケート結果（R7オープンハウス）

アンケートフォーム



ポイント3 判断基準と施設区分（イメージ）

（参考）検討対象施設の収支状況

（参考）個別施設の状況



- 皆様が普段利用している施設の“今後について”感じていることなどございましたら、お聞かせください！

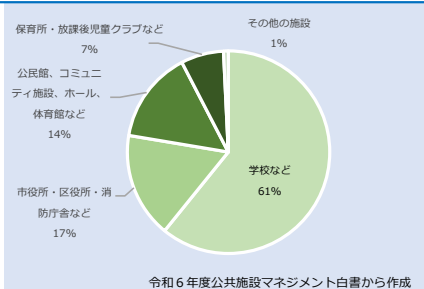
ポイント1 公共施設を取り巻く状況と検討状況

公共施設の現状

さいたま市にはどのような公共施設があるの？

さいたま市には学校や区役所、コミュニティセンターなど建物（ハコモノ）があり、施設数は870施設、延床面積は約233.2万㎡になります。

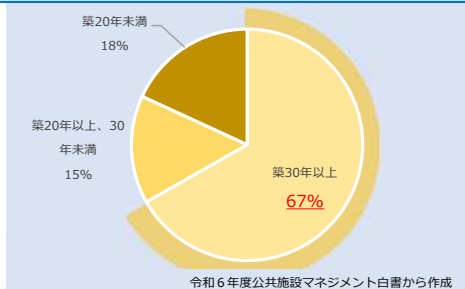
さいたま市の公共施設（ハコモノ）の延べ床面積の割合



さいたま市の公共施設は新しい施設が多いの？

さいたま市の公共施設の多くは人口が急増した昭和40年代から50年代に整備されましたので、築30年以上経過した建物が多くあります。

さいたま市の公共施設（ハコモノ）の築年数割合

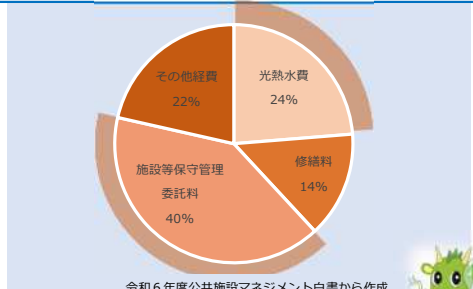


古い建物がこんなにあるとは思わなかったな

さいたま市の公共施設の維持管理にどれくらいお金がかかっているの？

公共施設（ハコモノ）に経常にかかる経費（光熱水費、修繕料、施設等保守管理委託料など）は約192億円となり、施設等の保守管理料、光熱水費が多くの割合を占めています。

公共施設（ハコモノ）の経常経費の割合

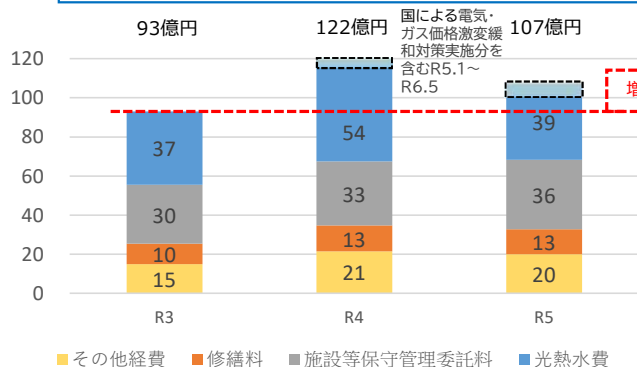


施設の管理費や光熱水費が占める割合が多いんだね

公共施設の維持管理経費の増加

昨今の社会経済情勢により物価上昇が続いているため、さいたま市の公共施設（市民利用施設等）を維持するためにかかる経常コスト（施設の管理費など）は令和3年度と比べて増加傾向にあります。

さいたま市の公共施設（ハコモノ）の経常経費の状況

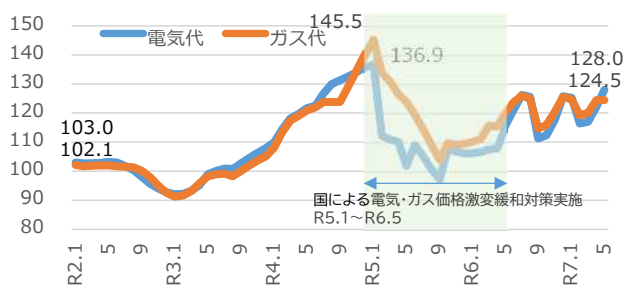


国による電気・ガス価格激変緩和対策

➢ ロシアによるウクライナ侵攻等を背景に急騰したエネルギー価格の家計等への負担を軽減するため、R5.1からR6.5まで、電気・都市ガス料金の値引きが実施された。さいたま市の公共施設（市民利用施設等）では、R4は約0.8億円、R5は約3.3億円の負担軽減が行われている（本市試算）

公共施設だけでなく、さいたま市全体でも電気代、ガス代が高騰しています。

さいたま市の消費者物価指数（うち電気代、ガス代）



埼玉県が公表するさいたま市の消費者物価指数をもとに作成

施設の経常コストの増加分、公費である税金で負担している状況です。

国内の状況（経済・物価の見通し）

- 日本銀行が公表する、日本経済の見通しは、各国の通商政策等の影響を受け、成長ペースが鈍化するものの、その後については海外経済が緩やかに成長経路に復していくことで成長率を高めていくと見込まれています。
- 物価の現状は、賃金上昇の販売価格への転嫁の動きが続くことで、既往の輸入物価上昇や米などの食料品価格上昇の影響もあって、足もとの3%台前半となっています。
- 各国の通商政策等の今後の展開やその内外経済・物価に及ぼす影響については、不確実性がさきわたる高い状態にあり、本市の公共施設の維持管理にかかる経費への影響は、**見通しづらい** 状況です。

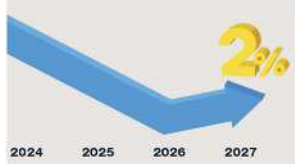
日本経済は成長ペースが鈍化する

日本経済は、各国の通商政策等の影響を受けた海外経済の減速により下押しされ、成長ペースが鈍化します。その後は、海外経済とともに、成長率を高めていきます。



物価は減速したあと2%程度に向かう

消費者物価の前年比は、食料品価格上昇などの影響が弱まり、経済の成長ペースも鈍化するため、来年度に1%台後半まで減速しますが、再来年度は2%程度となります。



（注）●は実績値、○は見通しです。



日本銀行経済・物価情勢の展望（展望レポート・ハイライト（2025年4月））から引用

公共施設を取り巻く状況は、施設の老朽化や維持管理経費の増加といった状況が続いています。

維持管理にかかるコスト等が変動しており、このコストをどのようにして賄っていくのか、

公共施設の経費負担のあり方 について検討の必要があると考えています。

ポイント1 公共施設を取り巻く状況と検討状況 (つづき)

・ 市民アンケートの結果 / 令和6年9月30日~10月18日 実施

対象者 市内在住18歳以上の方から無作為抽出
発送数 5,000通
回答率 21.0% 回答数 1,044人

質問①

施設の維持管理に係る費用は、どのように賄われると良いと考えますか。

回答結果①

> 「市税等の公費と利用者とがそれぞれ負担」と答えた方が
649人 (63.5%) で、最多です。



質問②

施設の維持管理に係る費用負担のあり方について、あなたの考え方に近いものはどれですか。

回答結果②

> 「施設の設置目的やサービス内容に応じて、費用負担の割合を設定する」と答えた方が **879人 (86.0%)** で、最多です。



・ オープンハウス

(1) 実施期間

令和6年12月11日～21日

(2) 実施場所

市内各区 10か所 (平日・土日 各1回)

(3) 実施内容

- ・ パネル展示等により、本市の現状を説明
- ・ 経費負担のあり方についてヒアリング等を実施

(4) 意見聴取件数

- ・ 256件



・ ワークショップ



(1) 実施日時

令和6年12月22日(日)
10:00~12:30 / 13:30~16:00

(2) 実施場所

浦和コミュニティセンター

(3) 参加者

28名 (午前15名・午後13名)

ポイント2 市の考え方（骨子案）の概要

・ 見直しの考え方

私たちの思い



さいたま市では、公共施設の管理などにかかる“**費用の負担**”について「利用する方」と「利用しない方」のバランスを考えながら使用料の見直しを検討していきたいと考えています。



私たちの悩み①



公共施設の管理等の“**日常的にかかる費用**”をみんなで**バランスよく負担**するにはどうしたらいいか？

これまでに伺った 皆さんの声（一部）

皆さんの声①



- ・ 利用者が限定的なものは、市税等ではなく、利用者が負担する。

皆さんの声②



- ・ 市が担う必要性が高い施設は、利用者の負担割合を小さくする。

皆さんの声③



- ・ （火葬場など）生活に必要な施設は、市税等の負担を多くする。
- ・ 生活に必要な施設以外は、利用者の負担を多くする。

皆さんの声④



- ・ 民間施設で代替できる施設は、利用者の負担割合を多くする。

皆さんの声を踏まえて、**4つの視点に整理**

視点1 利用者が限定されるものか

視点2 公共が担う必要性

視点3 生活に必要なものか

視点4 民間施設との代替可能性

負担のバランスをとる “**判断の参考**” として

“視点1～4”を使うこととします。

ポイント2 市の考え方（骨子案）の概要（つづき）

皆さんが安心して利用できるように考えたこと

- ① 費用負担のバランスは「高齢者」「子ども」「障害者」など、利用者の状況等に応じた配慮が必要だと考えています。
- ② 利用者の負担が大きく変わる場合には、“段階的な対応”が必要だと考えています。
- ③ 市外の利用者の皆さんには“少し追加”で負担をお願いしたいと考えています。

これまでに伺った 皆さんの声（一部）

皆さんの声①



- ・ 高齢者に対しては、料金を低めに設定した方がいい。

皆さんの声②



- ・ 子どもが利用する施設では料金を低めに設定した方がいい。
- ・ 高齢者等が利用する施設では料金を高めに設定した方がいい。

皆さんの声③



- ・ 障害などを抱えている方への配慮も必要。

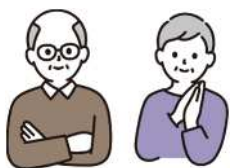
皆さんの声④



- ・ 民間企業の価格よりリーズナブルな価格設定が必要。

さいたま市が考える「利用者の状況」にあった 料金のイメージ

一般料金と比較して



高齢者

高め

同額

低め



子ども

高め

同額

低め



障害のある方

高め

同額

低め

市外の方

高め

同額

低め

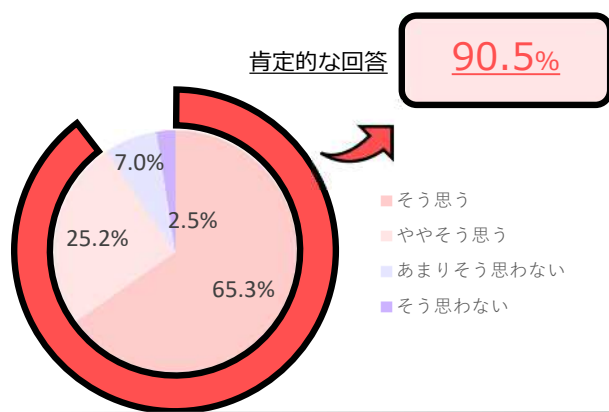
令和7年度 オープンハウス アンケート結果 (R7.7.30 - 8.8)

回答数 242 件

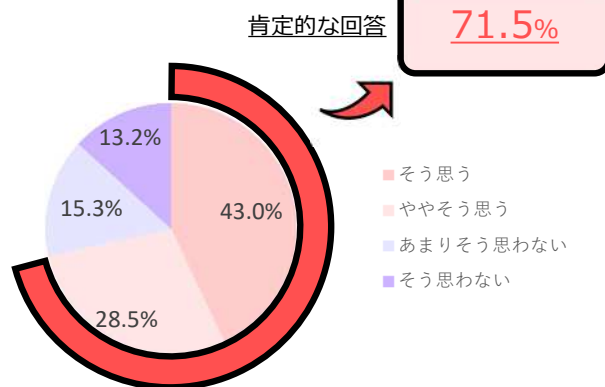


※実施場所は、美園ミニセンター、イオモール与野、記念総合体育館、市民会館おみや

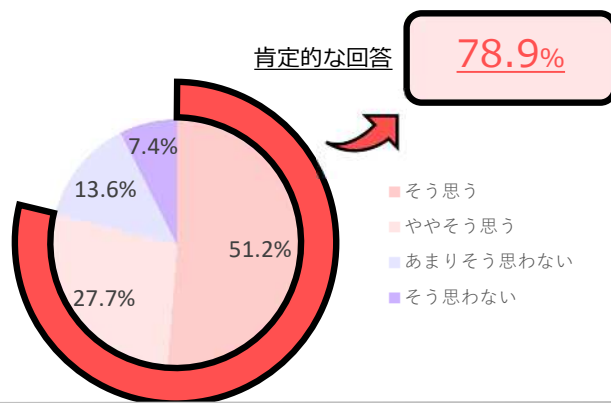
質問1 施設の設置目的に応じて(利用者の負担割合に)違いが生じるについて、あなたは妥当だと思いますか。



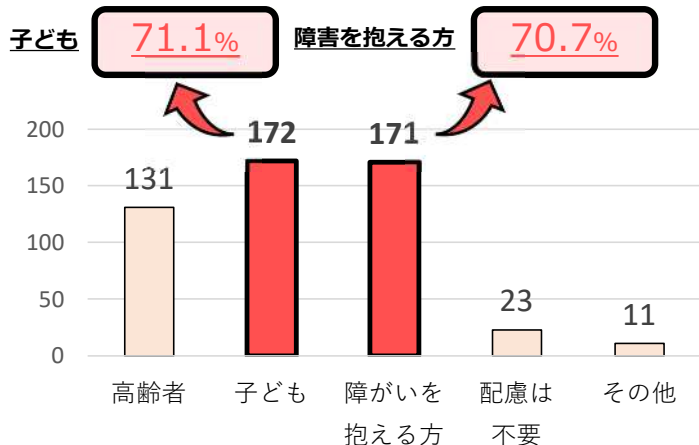
質問4 運動施設や駐車場など「利用者が限定的な施設は、市税等ではなく、利用者の負担割合を多くする。」といった声をいただいておりますが、あなたもそう思いますか。



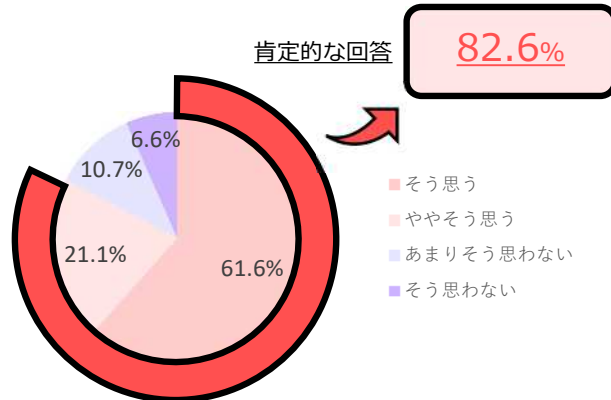
質問5 高齢福祉施設や児童福祉施設など「生活に必要な施設は、市税等の負担を多くする。」といった声をいただいておりますが、あなたもそう思いますか。



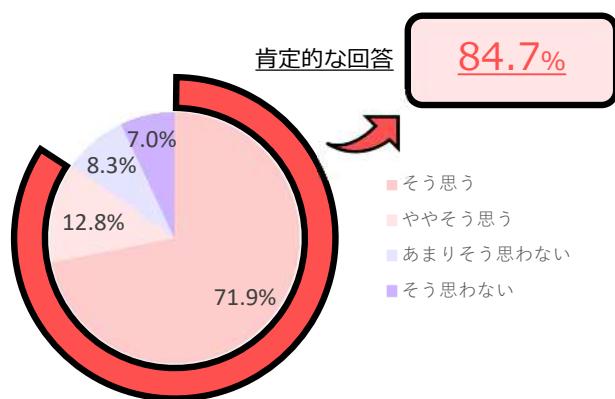
質問2 (利用者負担の軽減など) 配慮が必要な方としてあなたの考えに近い方をお答えください。



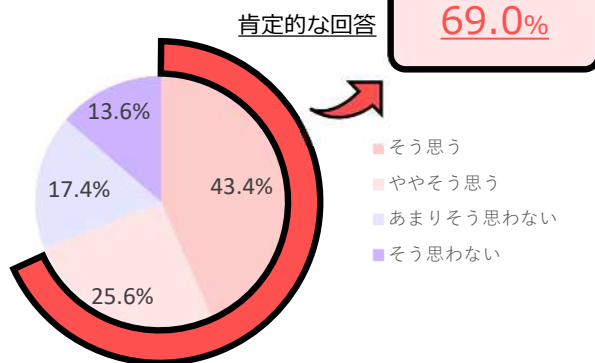
質問6 火葬場など「市が担う必要性が高い施設は、利用者の負担割合を小さくする。」といった声をいただいておりますが、あなたもそう思いますか。



質問3 市外の方の料金を「一般料金」と比較して“高め”とする考え方について、あなたは妥当だと思いますか。



質問7 レクリエーション施設や保養施設など「民間施設で代替できる施設は、利用者の負担割合を多くする。」といった声をいただいておりますが、あなたもそう思いますか。



ポイント3 判断基準と施設区分（イメージ）

民間施設との代替可能性

民間
代替可能性 とは

民間にお任せすることができるサービスか

※運営のみも含む

生活に必要な（選択性）

選択性 とは

利用するかしないかの選択が「利用者の意思」
に委ねられているか

利用者負担
割合

高

あり



民間
代替可能性



利用者負担
割合

なし

低

01_コミュニティ施設

03_市民文化施設

04_図書館

07_体育館等

08_レクリエーション施設・保養施設

09_産業振興施設

11_保健衛生施設

15_桜環境センター余熱体験施設

16_公園

17_駐車場

18_駐輪場



02_公民館

05_博物館等

06_社会教育系その他施設

10_少年自然の家

12_社会福祉施設

13_高齢福祉施設

14_児童福祉施設

利用者負担
割合

高

あり



選択性



利用者負担
割合

なし

低

01_コミュニティ施設

02_公民館

03_市民文化施設

04_図書館

05_博物館等

06_社会教育系その他施設

07_体育館等

08_レクリエーション施設・保養施設

09_産業振興施設

10_少年自然の家

12_社会福祉施設

13_高齢福祉施設

14_児童福祉施設

15_桜環境センター余熱体験施設

16_公園

17_駐車場

18_駐輪場



11_保健衛生施設

利用者が限定される（占有性）

占有性 とは

利用中に他者が利用できないか

利用者負担
割合

高

あり



占有性



利用者負担
割合

なし

低

01_コミュニティ施設

02_公民館

03_市民文化施設

04_図書館

06_社会教育系その他施設

07_体育館等

08_レクリエーション施設・保養施設

09_産業振興施設

10_少年自然の家

11_保健衛生施設

15_桜環境センター余熱体験施設

16_公園

17_駐車場

18_駐輪場



05_博物館等

12_社会福祉施設

13_高齢福祉施設

14_児童福祉施設

利用者に限定される（私益性）

私益性 とは

サービス効果の範囲が「本人」に限定されるか

利用者負担
割合

高

あり



私益性



利用者負担
割合

なし

低

01_コミュニティ施設

03_市民文化施設

04_図書館

05_博物館等

07_体育館等

08_レクリエーション施設・保養施設

09_産業振興施設

10_少年自然の家

11_保健衛生施設

15_桜環境センター余熱体験施設

16_公園

17_駐車場

18_駐輪場



02_公民館

06_社会教育系その他施設

12_社会福祉施設

13_高齢福祉施設

14_児童福祉施設

参考 経費負担の状況

検討対象施設の収支状況

さいたま市には、様々な公共施設があり、その設置目的も施設により様々です。

今後の「使用料の見直し」の検討対象とする公共施設は、使用料をいただくことができる施設で、かつ、料金の設定に市の裁量がある施設などを想定しています。（現時点で想定する施設は、261施設です。）

収支の状況

施設数 185施設 ※

※ 検討対象施設には、無料施設（公民館・児童センター 等）を含む

※ 検討対象施設のうち、インフラ施設（公園、駐車場等 76施設）は、除く

※ 公共施設マネジメント白書などの数値をもとに集計

収支



支出
収入

102 億円 ※

※ イニシャルコストは除く

21 億円

利用者負担

81 億円

公費負担

利用者負担割合
約19.7%

参考 市内の主な有料施設の配置



参考 個別施設の状況（令和5年度）

コミセン

美園コミュニティセンター

収支



稼働率

67.7 %

主な利用料金（平日・全日）

多目的ホール 8,040円
集会室（最安）990円 ～ （最高）1,960円
音楽室等（最安）700円 ～ （最高）2,590円

体育館

記念総合体育館

収支



稼働率

74.0 %

※アリーナ・多目的室の稼働率

主な利用料金（全日・団体利用）

アリーナ（メイン）68,610円（サブ）30,900円
多目的室（最安）5,230円 ～ （最高）25,660円

主な利用料金（1回・個人利用）

トレーニング室 520円
温水プール 410円

市民会館

市民会館 おおみや

収支



稼働率

75.4 %

主な利用料金（平日・全日）

ホール（大ホール）170,000円
（小ホール）52,300円
集会室（最安）2,990円 ～ （最高）25,870円
スタジオ等（最安）1,670円 ～ （最高）17,830円

公民館

生涯学習総合センター ・公民館（※）

※公民館は、社会教育法に規定された施設であり、地域住民のために社会教育を推進する拠点施設です。

生涯学習総合センター

収支



主な利用料金

多目的ホール 11,090円
講座室（最安）1,410円
～（最高）1,530円

稼働率

67.1 %

参考_その他の公民館（59館）

収支

